

平成 30年10月22日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市多加木4丁目5番1号

団体名 緑道まつり実行委員会

代表者 職・氏名 実行委員会委員長 大森 茂由

### 一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

#### 記

1 事業の名称	緑道まつり		
2 事業の分野 <small>〔主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。〕</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他( )	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	153,004 円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	974,313 円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	229,506 円
当該事業によって得られる収入 (c)	516,300 円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b)×2/3」または「(a)-(c)」のいずれか高くない方	153,004 円

※ 1円未満切捨て

#### 4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	緑道まつり実行委員会		
市内事務所の所在地	〒491-0837 一宮市多加木4丁目5番1号		
代表者 職・氏名	実行委員会委員長 大森 茂由		
設 立 年 月	昭和62年4 月	構成員の人数	21人
U R L	http://		
連 絡 先 ※この申請に関する 問合せに対応でき る方	(担当者氏名) 大森 茂由		
	電 話	090-6076-4651	F A X
	E-mail		
団 体 の 目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民のふれあい、交流、親睦が目的</li> <li>・ 地域の子供達の笑い声が聞こえるまつりが目的</li> <li>・ 地域の高齢者の笑顔が見えるまつり目的</li> </ul>		
主 な 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎年4月29日(昭和の日)に多加木中道公園とその周辺で実施</li> <li>・ おでん・田楽・フランク等地域の住民の支援により調理し、販売</li> <li>・ 子供達の為、綿菓子の無料配布</li> <li>・ 地域住民の為、カラオケの無料化</li> <li>・ 小学校6年生迄の子供達対象にマスのつかみ取りを無料実施</li> </ul>		
主 な 活 動 の 実 績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多加木町会長を中心に4月初旬に緑道まつり実行委員会を立ち上げる</li> <li>・ 実行委員会が主に緑道まつりの準備をする①各役所に申請書類の提出承認 ②食材費購入、消耗品購入、その他必要な物品手配③会場レイアウト図の作成④支援団体へのお願い(前年役員、子供会、実年クラブ、ソフト、基金管理委員)</li> <li>・ 実行委員会を計3回実施し途中経過の報告、実施後の反省</li> </ul>		
今年度予算額	956,143円	昨年度決算額	978,559円
条例第2条第3項に掲げる要件について	<input checked="" type="radio"/> すべて満たしている <input type="radio"/> 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有(補助金等の名称: ) <input checked="" type="radio"/> 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>緑道まつり実行委員会</p>
<p>事業の名称</p>	<p>緑道まつり</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください)                  平成31年 3月1日 ~平成31年 5月31日</p> <p>(2) 実施場所                  多加木中道公園・多加木記念館公民館・多加木緑道公園の一部</p> <p>(3) 受益対象者                  多加木地区住民とその周辺地域の住民</p> <p>(4) 実施体制                  当年の多加木町内会役員、多加木記念館公民館基金管理委員会                  前年の多加木町内会役員、実年クラブ、子供会、ソフトボール                  総人員 130名程度 (内21名 緑道まつり実行委員会)</p> <p>(5) 具体的な内容                  毎年4月29日(昭和の日)に緑道まつりを実施</p> <p>① 3月末迄→食料と備品の購入先に今年の購入品を打診                  ② 4月初旬迄→備品の在庫の掌握,食料、備品の購入数の決定                  ③ 4月初旬に市の関係者は地元市議会議員に随行し招待客を訪問し、招待状を手渡し、その他国会議員、市議会議員、県会議員、学校関係者は実行委員会に対応                  ④ 4月初旬に実行委員会にて緑道まつりの具体的販売品目、催事内容、会場レイアウト図、支援体制の内容を検討                  ⑤ 4月中旬迄に食料の手配、備品の不足を掌握し手配する                  ⑥ 4月中旬に実行委員会にて内容の報告し、不足の内容について検討                  ⑦ 4月27日マスのつかみ取りを行う緑道の水路の清掃の立会(市が依頼した業者)が実施、公園緑地課の2名の立会                  ⑧ 前日迄備品の確認、中道公園、記念館公民館内外の清掃、緑地公園の清掃、ゴミ箱の準備等                  ⑨ 当日→食料搬入、テント設営、机等の備品設置、                  ⑩ 11時 緑道まつり開会宣言、                  ⑪ 11時実行委員長挨拶、市長他 来賓挨拶6名                  ⑫ 13時30分 マスのつかみ取り開始                  ⑬ 14時30分 緑道まつり終了                  ⑭ 16時30分後片付け終了し、解散                  ⑮ 5月下旬 実行委員会にて緑道まつり反省会</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>① 参加者を増やしてするための検証と今後の在り方の模索          ② 毎回担当者が変わるため、引継ぎ内容の徹底          ③ 出店販売品目の見直し及び充実化</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p><b>【目指す地域・社会像】</b>          地域で一体感の持てる事業の実施を通して、より安全・安心できる地域づくりを目指す。</p> <p><b>【地域課題】</b>          近年、地域住民の増加に伴い、ご近所付き合いが減り、地域への帰属意識も低下し、何かあったときには協力していこうとする推進力が減速傾向にある。</p> <p><b>【事業の実施による効果】</b>          そこで、地域住民が一体となった事業を展開することで、老若男女のコミュニケーションが深まり、顔見知りを増やすことでご近所付き合いが広がり、災害共助や地域防犯につながっていくと見込まれる。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p><b>【受益者負担で事業を行えない理由】</b>          緑道まつりは30年続くもので、町内ばかりでなく近隣住民もたくさん参加している。提供するものは無料や格安等で販売することによって、さらなる参加をよびかけていくために町内会費より持ち出しが多く出る状況にある。</p> <p><b>【公金で実施する理由】</b>          本事業には、未来の担い手である子どもたちに、たくさん参加し楽しんでもらおうと無料にて提供するものがある。子どもを介して家族の参加も増えれば、より多くの人が集い交流できる場と見込まれる。このことは、公金で実施するにふさわしいと思われる。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>3月17日 3月24日 4月1日 4月3日 4月3日 4月6日 4月17日 4月27日 4月29日 5月22日</p>	<p>内 容</p> <p>31年度、今年も緑道まつり開催決定          緑道まつり準備開始          関係機関へ申請書類提出          緑道まつり備品在庫確認          第1回緑道まつり実行委員会開催          松井市議会議員と随行し、市関係者への招待状手渡し          第2回緑道まつり実行委員会開催          緑道水路の清掃立ち合い          緑道まつり実施          第3回緑道まつり実行委員会開催(反省会)</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 緑道まつり実行委員会

事業の名称 緑道まつり

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	153,004	
事業収入	516,300	販売 助六寿司 190,000円 飲物 114,000円 田楽 73,000円 おでん 33,000円 みたらし 60,800円 アイスキャンデー 45,500円
自主財源	305,009	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ( )
計	974,313	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費		
旅費		
印刷製本、消耗品費	795,153	50,346
食糧費		
通信費、手数料	48,940	48,940
備品費	45,980	45,980
人件費		
使用料、賃借料	84,240	84,240
その他		
計	974,313	229,506

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※ <sup>1</sup>
	支援金算出額 (円)	
報償費		
旅費		
印刷製本、 消耗品費	795,153	食材費 708,272 円(0 円)、飲食提供用消耗品 36,535 円(0 円) ます酸素ボンベ代 5,400 円 消耗品 41,766 円、万国旗 3,180 円
	50,346	
食糧費		
通信費、 手数料	48,940	電気工事代 43,200 円 検便代 1,710 円、傷害保険 4,030 円
	48,940	
備品費※ <sup>2</sup>	45,980	蒸し器 45,980 円 一昨年よりフランクフルト提供のために蒸し器を使っているが借用していたことと、今後も継続提供したいとの理由から購入を決めた。
	45,980	
人件費		
使用料、 賃借料	84,240	カラオケ一式 55,000 円 綿菓子 20,000 円 テント借用代 9,240 円
	84,240	
その他		

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを（ ）書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000 円×5h×2 人=10,000 円 (@900 円×5h×2 人=9,000 円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。